



看護局より

2010/1 NO.34



迎春

新年が明けてから、ものすごい勢いで日々が過ぎていきます。年々、年を重ねるごとに忙しくなり、一日が経つのが早くなる気がしてなりません・・・。

お陰様で1月16日で看護局設立11年目を迎え、看護局もM'sビルに引越し早1年が経ちました。

今年のAMGキーワードは”躍動”です。

各部署との連携を密にし、切れ目のないケアの実現、そして看護・介護の質向上と、働きやすい職場環境を目指し、看護局一同常に”躍動”していきますので

本年もどうぞ宜しくお願いします！

昨年から論議されてきました平成22年度の診療報酬改定においては、10年ぶりの総額0.19%プラス改定となり、一般病棟入院基本料の14日以内の初期加算を引き上げるほか、看護関連では入院基本料7:1・10:1に関して、月平均夜勤時間72時間以内の要件のみを満たせない場合の特別入院基本料の新設と、「急性期看護補助体制加算1(50:1)と加算2(75:1)が新設される見通しです。

そしていよいよ4月より「保助看法」と「人確法」改正による、新人看護師卒後臨床研修制度が努力義務化になります。これは新人看護師の看護実践能力の向上及び早期離職防止と医療安全の確保を目的としたもので、医師の臨床研修制度とはまだまだ規定の差はありますが近い将来には義務化になることと思います。4月からの新人受け入れ体制はいかがでしょうか？すでに準備を始めていることと思いますが、今年の新入看護師の受け入れ実績が来年就職する看護師の選択基準になることは間違いありません。まさに選ばれる病院とそうでない病院がはっきりしてきます。厚労省から出されましたガイドラインでは教育担当専任者はファーストレベル以上の研修を受講したものそして教育担当者は実習指導者講習等一定期間の研修を終了したもの条件が出されております。AMG看護局で取り組み、上尾中央総合病院看護研修センターで認可を受け実践してきました日本看護協会認定看護管理者研修ファーストレベル教育課程と、厚労省認可を受け昨年からの協議会で開催しました、看護学生臨床実習指導者講習会受講者は教育責任者や教育担当者としての要件を満たすこととなります。2月のクラスター部長会にてAMG看護局としての研修要綱を提案していきますので、まだ研修準備を整えてない病院は、早急に委員会発足準備をお願い致します。

21年度も残り2ヶ月となりました。各看護部の年度目標設定を評価する時期に来ていますので、数値にて実績評価できるものはデータをまとめ、次年度目標設定に活かしていけるようお願いします。

看護局長 井上 由紀子



2010年 今年もよろしくお願ひいたします。
新年、明けましておめでとございます。
新しい年を迎え気持ちも新たに、
前進されていることと思います。



～東風吹かば 匂いおこせよ 梅の花
主なしとも 春な忘れそ～
菅原道真

今年、病院では「新卒看護師臨床研修制度」、老健では「介護福祉士キャリアパス」が義務化に向けて実施となり、患者や利用者に安全と質がさらに求められてきました。私たちは時代の流れに取り残されず、求められていることをしっかり認識し実行していきましょう。看護・介護の現場は、非常に忙しく変化を受け入れられることが並大抵の事では無いかも知れませんが、どうぞ勇敢に誠実に取り組んでいってください。看護局は何でもお手伝いしたいと思います。
去る1月30日は横浜相原病院で中途採用者のための「看護・介護職復職支援プログラム」を行いました。「あきらめない事と継続する事の重要性を改めて知ることができた」と、沼田事務長が終了の挨拶をされました。私も同感です。あきらめずにギリギリまででも粘り強く行っていくところに希望の光が差し込みます。今年も各病院・施設が「光」を求めて躍動(今年のAMGテーマ)していきましょう。
今年も宜しくお願い申し上げます。

寒い寒いと思っけていても梅の花が膨らみほんの少しだけ日差しが暖かく感じられるようになりました。本年もよろしくお願ひいたします。

柳谷副局長と施設訪問概ね終了いたしました。訪問時配慮、御協力ありがとうございました。
法令遵守、認知症ケア加算届出後のサービス提供状況等を中心に部署のチーフと面談させていただきました。
介護看護部長方針が各部署に反映され、個別ケアが実現できている、日常生活ケアが在宅生活時代を懐かしめるちょっとした気遣い、工夫で和みの雰囲気の実現出来ているなど、、施設のあり方のモデルになっていただきたい施設にも出会いました。今後会議、研修等を通してお話させていただければと考えてます。
今年度残すところ2ヶ月となりました 目標成果を部署チーフと総括していただければと思います。



 看護局より



1月5日付けで看護研修センター担当となりました。

おもに『看護学生実習指導者講習会』、『ファーストレベル教育課程』を担当いたします。研修が、受講生の皆様にとって、自らの経験への自信、可能性、そして課題をより明確にできる貴重なものとなるよう、努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

看護局（看護研修センター） 斎藤 ユキ子

～施設紹介～

今回は、上尾甞生病院・ハートケア横浜小雀です！



上尾甞生病院は、平成21年12月26日（土）をもって外来診療を中止しました。1月より改修工事が始まり、療養と回復期・ホスピスを中心とした病院へと生まれ変わります。上尾中央総合病院との一体化計画もあり当院の果たす役割が大きく変化していきます。2月には病院機能評価の更新もあり、職員一同全力で取り組んでおります。AMGの仲間となり5年目「地域に根ざした温かな看護」を目指して邁進していく所存であります。皆様のご支援・ご協力の程宜しく御願いたします。



（勉強会風景）



ハートケア横浜小雀 ★託児室★

ハートケア横浜小雀・託児室は2009年8月開設、半年を迎えようとしています。

ここ最近では、保育所待機児童数が増していく状況で、託児室は開設当初からしばらくは利用児童がなく、私たち保育士も不安の毎日でしたが、2010年の年明けと共に利用児童が増え、今では毎日元気で可愛い声が響くようになりました。

ただ、異年齢保育の難しさに直面し悩むことも沢山あります。しかし異年齢だからこそその魅力も沢山あります。家庭では末っ子でいるお子さんが託児室ではお姉ちゃんになって下の子の面倒をみたり、下の子は上の子のようになりたいと互いに刺激を受け、お友達の幅も広がり、「人と関わる力」を育ていける環境でもあります。又、施設の職員さんや利用者さんたちともコミュニケーションを図ることが出来、保育士一同、皆様の暖かな眼差しに日々感謝すると共に、私たち保育士も沢山の皆様との関わりを大切にしたいという気持ちです。

職員さんが「安心」して業務を行なえるよう「安心で安全な託児」、沢山の皆様との交流を大切に「優しい心、頑張れる強い意志、創造性豊かな心情を育てる」を理念とし、明るい笑顔で充実した毎日子ども達と送りたいと思います。





上尾中央総合病院

小林 瞳 (救急ICU)

出身校：国際医療福祉大学

ICU病棟に勤務して8カ月が経ちました。自分の希望した部署でもあり、不安がありながらも頑張ろうと思いました。ICU病棟ではさまざまな科の患者を24時間体制で受け入れています。初めは患者の生命危機的狀態に自分は何をすればいいかわからず、自分の責任の重さを実感しました。しかし、先輩に看護の手技や方法を教わり、日に日に仕事も覚えてきましたが、まだまだ知らない事がたくさんあります。仕事にやりがいを感じている今だからこそ、さまざまなことに興味を持ち、知識を増やしていき、耐えず努力していこうと思います。



小林さん



屏風ヶ浦病院

高橋 恵理菜 (障害者病棟)

出身校：上尾中央看護専門学校

入職して、早8ヶ月経ち、毎日忙しい日々を送っています。初めの頃に比べると仕事に慣れ、業務を行うことはできているが、日々の日勤の中で、まだまだできないことも多く、まだまだだと実感することも多いです。私はまだ夜勤に入っておらず、日勤、遅番の仕事を覚えることに必死です。しかし、その人に合ったペースで働いていけるため、焦らず働くことができ、ゆっくりと学んでいけるため、仕事に集中して働けると思いました。まずは、日勤の仕事を覚え、しっかりと働くことができるようになってから、夜勤の仕事につくことができればいいなと思います。そのためにも、まずは先輩の力も借りながらではあるが、目の前の仕事を頑張っていきたい。



▲高橋さん



▲三浦さん

エルサ上尾



三浦 文香 (3階フロア)

出身校：浦和大学短期大学部

入職してもうすぐ一年がたちます。入職当初は何をして良いかもわからずに、あっという間に一日が過ぎていました。先輩方の優しい指導もあり、徐々に仕事にも慣れましたが、日に日に学生の時にはなかった責任感や介護の難しさを実感しています。今後も、利用者一人一人としっかりコミュニケーションをとって、信頼関係を築き、笑顔のある介護を行っていきたいです。

■AMG看護局研修会 (受講生の声)

《第2回主任初任者研修》

日 時:平成22年1月13日(水)9:30~16:30

場 所:看護研修センター

講 師:AM 井上由紀子(AMG協議会看護局 看護局長)
柳谷 良子(AMG協議会看護局 副看護局長)
PM 渡邊 松代(東大宮総合病院 看護部長)
児玉 幸子(東川口病院 看護部長)

参加者:24名



*主任としての役割と今後どのように自分自身を向上させていくべきか、学ぶことができました。

《介護研究研修発表会》

日 時:平成22年1月27日(水)13:00~16:30

場 所:看護研修センター

講 師:長谷川 美貴子先生(淑徳短期大学 准教授)

参加者:11名

みなさん日々の業務の中からテーマを取り上げ、とても興味深い内容でした。発表方法、パワーポイントのまとめ方も素晴らしく、今後自分が研究をまとめていくための参考になりました。そして何より素晴らしかったのは発表後のディスカッション。時間があつという間に過ぎてしまいました。

とにかく素晴らしい内容でしたので、もっと多くの方に聴いてもらうための機会を作ることになりました。詳細は後日連絡いたしますので、是非参加してください!

看護局 係長 小林 亜紀



*色々な発表内容を聴くことができ大変勉強になった

《介護福祉士マネジメント研修成果発表会》

日 時:平成22年1月28日(木)9:30~16:30

場 所:看護研修センター

講 師:座間 和子(屏風ヶ浦病院 看護部長)
高橋 康幸(ハートケア横浜 介護福祉士主任)

参加者:20名

各施設の状況を十字チャートで分析し、問題に取り組んだ内容を報告してくれました。「諦めずに取り組むこと」「みんなで取り組むこと」がキーワードだったように感じました。それぞれの発表に対してディスカッションも盛り上がり、充実した1日でした。みなさんの積極的な姿勢から『介護リーダーの頼もしさ』を感じました。

看護局 係長 小林 亜紀



*職場での自分の役割・問題点の見方・考え方の変化があった。
色々な施設の方と情報交換ができ良かった。

認定看護師連絡会より

『 抗がん剤治療と脱毛 』

患者様が抗がん剤治療を嫌がる理由の一つに『脱毛』があります。『抗がん剤＝脱毛』と思い込んでいる方が多いので、脱毛の程度を正確にお伝えします。脱毛しないといわれている抗がん剤でも実際には普段より抜け毛が多くなりますので『ウィッグの必要はありませんが普段より抜け毛は増えます』とお伝えしましょう。脱毛対策としては、ウィッグや帽子のほか、ネットに髪の毛がついた商品もあり帽子と組み合わせると自然です。近隣で手に入るウィッグや通信販売のパンフレットを揃えておくにの時に便利です。脱毛中は頭皮に違和感を感じる場合もありますので、少量のシャンプーをよく泡立てぬるま湯でやさしく洗うようにします。治療後の髪質は縮毛や白髪に変わることがありますが2～3年で元の髪質に戻ります。

上尾中央総合病院
がん化学療法認定看護師 土屋 文



『 第1回 ナースのため再就職支援プログラム 』 開催！

講演会に37名が参加、復職支援プログラムに12名の方が参加！！

1月30日(土)に横浜相原病院にて「第1回ナースのための再就職支援プログラム」が開催されました。この企画は横浜相原病院が中心となり、各年代に合わせたプログラムを用意して中途入職希望者、潜在看護師、准看護師の募集につなげる企画としてスタートしました。

当日の参加者は午前中に行われた横浜相原病院、吉田院長による講演会に37名、その中から午後の復職支援プログラムに12名が参加されました。

吉田院長の講演会は『これからのナースに必要な心のケア』というタイトルで多忙な毎日の中でいかにストレスをためず、円滑な人間関係を築いていくアドバイスが詰まった、とても興味深い内容でした。また午後の病院見学や実技指導には皆さん真剣な表情で取り組んでいましたが、最後のティータイムでは終盤に行われた「簡単心理テスト」の結果から自己の性格分析でお互いに盛り上がり、とても和やかな雰囲気のまま終了しました。

また今回の12名の参加者のうち、10名が横浜相原病院への就職を希望しており、すでに面接の日程が決まっている方も何名かいらっしゃるようですが、全てこの日の為に横浜相原病院の職員が一致団結して前日まで準備をし、当日も親身になって参加者に接することが出来た結果だと感じています。

今後も担当者の方には手厚くフォローをして入職までつなげていただくと同時に、第2回、3回と定期的にこのイベントを開催していけるよう、看護局でもサポートをさせていただきますのでよろしくお願い致します。

看護局 課長 勢濃 良太



▲講演風景

★今月号の診療報酬に関する情報は別紙にて添付させていただきましたので、ご覧ください。

テーマは『平成22年度診療報酬改定』についてです。

発信元

上尾中央医科グループ
協議会看護局
看護局長 井上由紀子
担当 鈴木 美穂
miho.suzuki@achs.jp